

## ◎記号選択式問題のサンプル

問1 日本の大学で勉強している外国人留学生に話しかけるときの、適切な内容のものを次のア～オの中から2つ選びなさい。

- ア イラク出身の留学生に、「ムハンマドはあなたの国で生まれた人ですよ」と話しかける。
- イ イタリア出身の留学生に「イエス・キリストはあなたの国で生まれた人ですよ」と話しかける。
- ウ ドイツ出身の留学生に「ルターはあなたの国で生まれた人ですよ」と話しかける。
- エ 韓国出身の留学生に「老子はあなたの国で生まれた人ですよ」と話しかける。
- オ インド出身の留学生に「達磨はあなたの国で生まれた人ですよ」と話しかける。

問2 外国人留学生から「千年以上の歴史のある神社やお寺」に連れて行って欲しいと頼まれた場合、適切な対応を次から2つ選びなさい。

- ア 東京都にある大学に通っている留学生なので、正月に多くの人が参拝する東京の明治神宮に連れていく。
- イ 島根県にある大学に通っている留学生なので、大きなしめ縄がある出雲市の出雲大社に連れていく。
- ウ 愛知県にある大学に通っている留学生なので、名古屋市内の熱田神宮に連れていく。
- エ 京都府にある大学に通っている留学生なので、京都市内にある東本願寺と西本願寺に連れていく。
- オ 神奈川県にある大学に通っている留学生なので、鎌倉にある禅宗の円覚寺に連れていく。

問3 宗教に関心があり、かつ世界遺産にも関心がある人に、旅行のコースを紹介する場合、次のどれが適切か。2つ選びなさい。

- ア プロテスタントに関心がある人に、ギリシアのオリンピアの考古遺跡へのツアーを紹介する。
- イ 仏教に関心がある人に、インドのタージ・マハールへのツアーを紹介する。
- ウ カトリックに関心がある人に、フランスのシャルトル大聖堂のツアーを紹介する。
- エ イスラームに関心がある人に、エジプトのメンフィスのピラミッド地帯へのツアーを紹介する。
- オ 大乘仏教に関心がある人に、韓国の慶州の仏国寺へのツアーを紹介する。

問4 日本で一般に「世界三大宗教」と呼ばれている3つの宗教があるが、それに関して適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア 世界三大宗教は、形成された年代が古い順に言うと、仏教、キリスト教、イスラームである。
- イ 世界三大宗教は、すべて一神教であり、具体的にはユダヤ教、キリスト教、イスラームの3つである。
- ウ 世界三大宗教は、現在、いずれも信者が世界で10億人を超えている。
- エ 世界三大宗教は、すべて日本にもその宗教に関係した施設が存在する。
- オ 世界三大宗教の発祥地は、すべて中東に集中している。

問5 世界の宗教は、それぞれ教典あるいは経典と呼ばれるものをもっていることが多いが、それらに関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

ア イスラームの『クルアーン』は、ムハンマドが修行した体験を記したものが基本になって編集されたものである。

イ 四書五経というのは、中国で大乘仏教の経典を総称する言い方である。

ウ ユダヤ教の聖書をキリスト教では旧約聖書と呼び、新約聖書とともに聖典として扱われている。

エ 神道は民族宗教であるので、神々についての話は口伝で伝わっているのみである。

オ ブッダの教えは、ブッダの死後まもなくは文字に記されず、数百年間たってから経典として編集された。

問6 日本のキリスト教についての次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

ア 日本のキリスト教信者は人口の1~2割である。

イ 東アジア諸国において、キリスト教信者の人口に占める割合は日本が最も高い。

ウ クリスマスはキリスト教会もお休みになる。

エ 復活祭もキリスト教徒にとっての重要な宗教儀礼である。

オ キリスト教徒でないのにキリスト教会で結婚式を挙げる例が多く見られる。

問7 イスラームについての次の記述のうち適切なものを2つ選びなさい。

ア ムスリムにとって、もっとも大事なことは神（アッラー）への信仰告白である。

イ 1日5回と定められている礼拝は、どこにいても北を向いて行わなければならない。

ウ 豚肉でもムスリムが処理したものならば、ハラール（食べられるもの）となる。

エ ムスリムは酒類を飲んではいけないことになっている。

オ ラマダーン月の断食期間中は、昼夜を問わず食べ物を口にすることはならない。

問8 日本の年中行事について、次の記述のうち適切なものを2つ選びなさい。

ア 正月には初詣に神社やお寺に行くが、神社に行く人がお寺に行く人よりも多い。

イ 節分はもともと子どもの成長を祝う行事であった。

ウ 春と秋のお彼岸には、先祖の墓参りをする人が多い。

エ お盆とは、その年の豊作を神に感謝する行事として神社を中心に行われる。

オ 七夕はキリスト教によってもたらされた行事である。

問9 宗教学について述べた次の記述のうち適切なものを2つ選びなさい。

- ア 宗教学で最も盛んな研究分野は、世界の諸宗教を自然科学の方法で研究する分野である。
- イ 一般に、19世紀に比較宗教学を始めた1人とされているのは、エリアーデである。
- ウ 宗教学の草創期にあたる19世紀に盛んになった議論の1つに、「宗教の起源」論がある
- エ 宗教学には、いきなり主観的な価値判断を下さずに、宗教をとらえることが望ましいという考え方があり、これを「エポケー」と呼ぶ学者もいる。
- オ 宗教学は、神学と長く対立関係が続いたため、カトリック圏のフランスやイタリアなどではほとんど発達しなかった。

問10 宗教社会学の考え方として、次の記述のうち適切なものを2つ選びなさい。

- ア 宗教をもっていない人は、その国の宗教文化の影響を受けることはないという考え方をしている。
- イ 宗教が生じたのは神の意志によるという考え方をしている。
- ウ 1つの宗教が、異なった地域や国に伝わると、組織や儀礼などに変化が生じるという考え方をしている。
- エ 宗教社会学の研究はその宗教の信者でなければできないという考え方をしている。
- オ 社会全体が大きく変動すると、宗教もその影響を受けるという考え方をしている。

問11 熱心にキリスト教を信じている人の言葉として理解するのが適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「私たちの生活の指針となっているのは、聖書に書かれている言葉です。」
- イ 「私は神を第一に信じていますが、仏や菩薩も同様に崇拝します。」
- ウ 「私は日本が大好きです。なぜなら私たちの宗教は、古代から日本に伝わっているからです。」
- エ 「私たちは、毎週教会に行ってお祈りをするようにしています。」
- オ 「私たちは、法華経に書いてある言葉が、もっとも重要な教えと考えています。」

問12 国際会議のパーティで会話しているときの相手の発言として、相手がムスリムであると判断するのが適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「私はインドに生まれたのですが、私の家はカースト制度ではバラモン階級になります。」
- イ 「私はシンガポールで育ったのですが、旧正月に爆竹を鳴らすのが楽しみでした。」
- ウ 「このパーティは、お寿司が多いので、ベジタリアンの家に育った私としては、ちょっとがっかりです。」
- エ 「このパーティでは、豚肉を使っていないので、私たちのことを配慮してくれたのだと、うれしく思います。」
- オ 「パーティが始まる前に、会場の隣にある小さな部屋でメッカに向かってお祈りしてきました。」

問 13 商社マンはいろいろな国で働く場合があるが、次のうち、他の宗教に比べイスラームについて見聞する機会が圧倒的に多かったと思われるケースを次から 2 つ選びなさい。

- ア A氏は最初アメリカに勤務し、次にメキシコ、ブラジルに勤務した経験をもつ。
- イ B氏は最初ベトナムに勤務し、次にフィリピン、台湾に勤務した経験をもつ。
- ウ C氏は最初バングラデシュに勤務し、次にエジプト、モロッコに勤務した経験をもつ。
- エ D氏は最初パキスタンに勤務し、次にトルコ、リビアに勤務した経験をもつ。
- オ E氏は最初南アフリカに勤務し、次にギリシア、ロシアに勤務した経験をもつ。

問 14 教典・聖典と呼ばれるものに関して、適切な記述を次から 2 つ選びなさい。

- ア キリスト教の教典である『新約聖書』は、5 世紀頃に初めて編集が着手された。
- イ ユダヤ教の聖典でもある『旧約聖書』は、最初英語で編纂されたが、その後各国語に訳された。
- ウ イスラームの聖典である『クルアーン』は、アラビア語で書かれている。
- エ コーランと聖書はともに 1～2 世紀に編纂された。
- オ コーランにはアッラーによる啓示が記されているとムスリムは信じている。

問 15 さまざまな宗教の宗教家に関する記述のうち、適切なものを次から 2 つ選びなさい。

- ア カトリックでは神父の子どもが神父になることが多い。
- イ プロテスタントの場合、女性の牧師もいる。
- ウ 上座部仏教が広まっているタイでは、仏教の僧侶は出家して僧院で生活し結婚はしない。
- エ 神社神道では、現在も女性の神職は認められていない。
- オ ユダヤ教にはシナゴグで聖典の解説を行う人がいて、イマームと呼ばれている。

問 16 宗教や宗派の創始者について記述のうち、適切なものを次から 2 つ選びなさい。

- ア ムハンマドは、多神教が広まっていたアラブ世界に唯一神アッラーの教えをもたらした。
- イ イエス・キリストはユダヤ人であったが、ユダヤ人以外にも教えを説いた。
- ウ ブッダは、バラモン教の祭司であったが、母の死をきっかけに新しい教えを説くことにした。
- エ 親鸞は、坐禅の修行を長く続けたあと、独自の悟りを得て、瞑想の大事なことを人びとに広めた。
- オ ルターは、カトリックの神父であったが、その教えに満足できず、イギリス国教会を創始した。

問 17 宗教の教典についての説明として、適切なものを次から 2 つ選びなさい。

- ア 『法華経』はブツダの言葉を直接伝えたものとして、上座部仏教でもっとも大事にされている。
- イ 『正法眼蔵』は道元が著したものであるが、死んでから極楽浄土に行くための修行法が記されている。
- ウ 『旧約聖書』の冒頭は、創世記であり、神による天地創造の話が記されている。
- エ 『クルアーン』には、ムハンマドが神から受けた啓示が記されているとムスリムは信じている。
- オ 『新約聖書』はイエス・キリストが自ら記したものであるが、その生涯についても詳しく述べられている。

問 18 日本における神道と仏教の関係について適切なものを次から 2 つ選びなさい。

- ア 神道は日本古来の宗教であり、仏教からの影響はまったくといっていいほど受けていない。
- イ 日本の仏教寺院は神道の神社建築を大幅にとり入れたので、日本の寺院は、他の国の寺院とは異なった様式が多い。
- ウ 仏教が日本にもたらされる以前に、日本独自の神への信仰は存在した。
- エ 神仏習合状態を変えようとして神仏分離が行われたのは明治初期である。
- オ 第二次大戦後の信教自由の原則によって、神社には仏像が置かれなくなった。

問 19 宗教によっては、偶像崇拝を禁止するところがある。これに関連する次の記述のうち、正しいものを 2 つ選びなさい。

- ア カトリック教会では聖母マリア以外の像を教会においてははいけないとされている。
- イ イスラームではムハンマドを像に刻んでモスクに置くことは基本的教義に反する。
- ウ プロテスタントではイエス・キリストを絵画に描くのも禁止されている。
- エ 仏教では仏像を寺院の中にまつのは許されるが、屋外に置いてはいけないとされている。
- オ ユダヤ教では神を像に刻んではいけないという戒律を今でもしっかり守っている。

問 20 アメリカ合衆国の現代の宗教状況の説明として適切なものを次から 2 つえらびなさい。

- ア もっとも多くの信者がいるのはカトリックで、人口の半数以上を占めている。
- イ 最近急激に増えているのがムスリムで、人口の 2 割に近づいている。
- ウ もっとも多くの信者がいるのはプロテスタントで、これは最初西ヨーロッパからの移民が多かったことが関係している。
- エ ユダヤ教徒は少数いるが、仏教徒はまったくいない。
- オ ケーブルテレビやインターネットを使った布教は、ごく一般的になっている。

問 21 日本における宗教と教育の関係について適切な記述を 2 つえらびなさい。

ア 宗教系の学校は、小学校から大学までを含め、キリスト教系がもっとも多い。

イ 宗教系の中学校や高校は、戦前は仏教系の学校がもっとも多かったが、戦後は神道系がもっとも多い。

ウ 戦後は宗教系の中学校や高校では、宗教の情操的教育は認められたが、儀礼などに生徒を参加させてはならないことになっている。

エ 日本神話について扱うことは、戦前は公立学校でもできたが、戦後は今に至るまで許されていない。

オ 仏教系の学校でお盆の行事に生徒を参加させるのは、強制でなければ認められている。

問 22 次のうち、人生儀礼（通過儀礼）と分類されているのはどれか。適切なものを 2 つ選びなさい。

ア 元旦に行われ、家族でなされることが多い神社仏閣への初詣。

イ 2月の節分の日に行われる神社仏閣での豆まきの習俗。

ウ 7月、または8月に行われるお盆の行事。

エ 11月に行われる七五三の習俗。

オ 近親者が亡くなったときに行われ、たいてい仏式でなされるお葬式。

問 23 各宗教でなされる儀礼について、適切な記述を 2 つ選びなさい。

ア 神道においては、正式な参拝の際には、神職によるお祓いがなされる。

イ カトリックにおけるミサでは、ぶどう酒が用いられる。

ウ イスラームにおける礼拝では、日の沈む西に向かって祈りがなされる。

エ プロテスタントの日曜礼拝では、太陽の昇る東に向かって祈りがささげられる。

オ 浄土真宗においては、必ず「南無妙法蓮華経」と唱えてから儀式を始める。

問 24 日本のキリスト教について適切な記述を 2 つ選びなさい。

ア 明治期にはロシア正教が伝えられ、いくつかの教会が造られたが、戦後は信者がいなくなり、今は教会もまったくない。

イ プロテスタントの宣教は明治期に可能になり、宣教師は教育を通してキリスト教を伝えることに力を注いだ。

ウ カトリックが日本に初めて伝えられたのは 16 世紀であるが、江戸幕府のキリシタン禁教政策によって、宣教活動は近代になるまで中断した。

エ 戦前と戦後を比べると、キリスト教の信者は戦前の方がはるかに多い。

オ 終戦直後はキリスト教会の活動はあまりなされなかったが、それは戦後の政教分離の原則を重んじて、教会が活動を自粛したからである。

問 25 日本の新宗教について適切な記述を 2 つ選びなさい。

ア 信者数で言うと、もっとも多くの信者がいるのは創価学会である。

イ 霊友会や立正佼成会は、とくに浄土系の宗派と深い関わりがあるので、儀礼では「南無阿弥陀仏」と唱える。

ウ 天理教は 19 世紀に中山みきという女性によって創始された教団である。

エ 黒住教は第二次大戦後岡山県に新しくできた神道系の教団で、会社員であった黒住宗忠を教祖とする。

オ 真如苑は真言宗との関わりもあるけれども、一般には禅系の新宗教と区分されている。